

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

東京都中央区

■実施状況

＜令和8年8月時点＞

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	8億8086万円	3962万円
うち令和7年度 交付決定額	8億8086万円（100%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	0円（0%）	3962万円（100%）
残額	0円（0%）	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆区民の生活応援買物券の配布（物価高騰支援） 事業費：13億1,270万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

食料品などの物価高騰の影響が長引く中、区民の生活支援を目的として、共通買物・食事券（1人5千円分）を配布し、区内経済の活性化と区民の経済的な負担軽減を図る。

◆令和8年度区内共通買物・食事券の発行 事業費：8億3,796万円（R8補正を活用）

生活支援を目的に、物価高騰の影響が長引く中、事業者、区民に対して共通買物・食事券の販売規模の拡大（5億円→24億円）、プレミアム分の引き上げ（10%→25%）等の充実を行い、区内経済の活性化と区民の経済的な負担軽減を図る。

事業者支援

◆令和8年度介護サービス事業所物価高騰緊急支援 事業費：5,490万円（R8補正を活用）

物価高騰の影響が長引く中、介護サービス事業所に対し補助金を支給することにより事業所の負担軽減を図り、介護サービス提供環境を維持するとともに、利用者への負担転嫁を抑止する。

◆令和8年度商工業融資 事業費：1,957万円（R8補正を活用）

事業者支援を目的に、中東情勢の影響で物価高騰に直面する中小企業に対して経営改善支援資金の融資制度要件を拡充することにより、経営の安定を図る。加えて借換融資（新型コロナウイルス感染症に関する緊急融資）融資についても引き続き1年間延長する。

◆令和8年度障害福祉サービス事業所物価高騰緊急支援 事業費：1,133万円（R8補正を活用）

物価高騰の影響が長引く中、障害福祉サービス事業所に対し、補助金を支給することにより事業所の負担軽減を図り、障害福祉サービス提供環境を維持するとともに、利用者への負担転嫁を抑止する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定